

株主メモ

事業年度	毎年9月1日から翌年8月31日まで
剰余金の配当の基準日	毎年8月31日
定時株主総会	毎年11月
単元株式数	100株
上場金融商品取引所 (証券コード)	東京証券取引所 (6915)
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 公告掲載URL http://www.chiyoda-i.co.jp/

株主名簿管理人／ 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同連絡先 (郵便物送付・電話照会)	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)

- お知らせ
- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
 - 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
 - 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株主優待

対象株主
毎年8月31日の最終の株主名簿に記載または記録された株主様

優待内容
保有株式数 100株以上1,000株未満
当社オリジナル図書カード 1,000円券

保有株式数 1,000株以上
当社オリジナル図書カード 3,000円券
さらに100株以上の株式を1年間を超え連続所有されている株主様には1,000円の図書カードを追加贈呈。

贈呈時期
毎年11月下旬（株主総会終了後）の送付を予定しています。

証券コード 6915

千代田インテグレ株式会社

第**54**期 中間報告書

平成20年9月1日 ▶ 平成21年2月28日

move

営業の概況

皆様におかれましては、ますますのご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第54期中間期（平成20年9月1日から平成21年2月28日まで）の営業の概況および中間決算の内容につきましてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、米国発の金融危機が引き金となり、世界的な金融市場の大混乱を招き、世界経済に悪影響を及ぼしており、昨年秋以降からの経済情勢は急激に悪化しております。米国経済や欧州経済が減速しただけでなく、中国経済や新興国経済まで失速しており、世界同時不況を一段と深刻化しております。

我が国の経済におきましても、世界同時不況の影響で、下振れ圧力が強まり、景気の回復見通しが立たない状況の中で企業は生産や設備投資を減少させ、雇用情勢の大幅な悪化が個人消費を落ちこませ、先行きに対する不透明感の強まりを受け、極めて厳しい状況であります。

このような非常に厳しい経営環境の中、当社グループは、生き残りをかけた構造改革を断行し、より一層の経営効率を高めることで逆風に耐え、反転の時期に備えてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における連結業績につきましては、売上高は190億8千3百万円、営業利益は5億9千万円、経常利益は8千5百万円、四半期純損失は5億8千6百万円となりました。

引き続き、経営の合理化を推し進め、収益力の改善を図るために当社グループの強みを結集し、最大限の努力をしております。また、株主の皆様への利益還元を今後も安定的かつ継続的に実施していくため、経営体質の強化ならびに企業価値向上を目指してまいります所存でございます。

皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成21年5月

代表取締役社長 **小池光明**

CONTENTS

営業の概況	2
Sales Activities	
連結財務諸表	3
Consolidated Financial Statement	
会社概要	5
Corporate Data	
株式の状況	6
Stock Information	

経営信条

第1章

吾社は、社会公共の福祉を増進し、世界の進運に貢献することを期する。

第2章

吾社は、すべての関係者の、適正な利益の確保に、奉仕することを期する。

第3章

吾社は、社員の人格涵養と、生活の安定向上に、寄与することを期する。

第4章

吾社は、環境保全に取り組み、良好な地球環境を、次世代に引き渡すことを期する。

連結財務諸表

連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

科目	(ご参考) 前中間期 平成20年2月29日現在	当第2四半期 平成21年2月28日現在	前期 平成20年8月31日現在
● 資産の部			
流動資産	25,351	20,096	24,706
固定資産	14,507	13,089	14,507
有形固定資産	11,025	9,876	10,650
無形固定資産	796	1,114	994
投資その他の資産	2,685	2,098	2,863
資産合計	39,858	33,185	39,214

（単位：百万円）

科目	(ご参考) 前中間期 平成20年2月29日現在	当第2四半期 平成21年2月28日現在	前期 平成20年8月31日現在
● 負債の部			
流動負債	10,321	8,706	10,470
固定負債	2,991	2,562	2,967
負債合計	13,312	11,269	13,437
● 純資産の部			
株主資本	25,505	24,204	25,494
資本金	2,331	2,331	2,331
資本剰余金	2,450	2,450	2,450
利益剰余金	20,749	19,953	21,243
自己株式	△ 25	△ 531	△ 530
評価・換算差額等	1,040	△ 2,288	281
その他有価証券評価差額金	126	△ 118	150
為替換算調整勘定	913	△ 2,169	131
純資産合計	26,545	21,916	25,776
負債・純資産合計	39,858	33,185	39,214

⚠ 連結財務諸表作成にあたって

当期から四半期開示制度に伴う会計基準の変更により、第2四半期連結累計期間の業績について掲載しております。前中間期の数値については参考数値として掲載させていただいておりますのでご了承ください。

連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	(ご参考) 前中間期 平成19年9月1日～ 平成20年2月29日	当第2四半期 (累計) 平成20年9月1日～ 平成21年2月28日	前期 平成19年9月1日～ 平成20年8月31日
① 売上高	24,040	19,083	45,637
売上原価	18,328	15,258	35,517
売上総利益	5,712	3,825	10,119
販売費及び一般管理費	3,487	3,234	6,981
② 営業利益	2,224	590	3,138
営業外収益	150	89	266
営業外費用	275	593	539
経常利益	2,099	85	2,865
特別利益	7	17	129
特別損失	93	571	187
税金等調整前四半期(当期)純利益(△は損失)	2,012	△ 467	2,807
法人税、住民税及び事業税	802	—	1,032
法人税等調整額	23	—	94
法人税等	—	119	—
③ 四半期(当期)純利益(△は損失)	1,186	△ 586	1,680

ポイント

1 売上高

期初は前年比を上回る水準でスタートしましたが、リーマン・ショック後の10月頃より、急激な顧客の生産調整により大幅に売上高が減少しています。

2 営業利益

12月度より、急遽コストカット諸策を開始しましたが、大幅な売上減少により、利益補填に大きく寄与するまでには至っていません。

3 純利益

投資有価証券評価損の計上(568百万円)および繰延税金資産の一部取崩し(357百万円)を織り込んでいます。

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	(ご参考) 前中間期 平成19年9月1日～ 平成20年2月29日	当第2四半期 (累計) 平成20年9月1日～ 平成21年2月28日	前期 平成19年9月1日～ 平成20年8月31日
営業活動による キャッシュ・フロー	401	1,295	600
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 1,069	△ 1,467	△ 2,120
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 730	108	△ 1,090
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△ 179	△ 862	△ 541
現金及び現金同等物の 増減額	△ 1,577	△ 925	△ 3,153
現金及び現金同等物の 期首残高	9,244	6,090	9,244
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	7,666	5,165	6,090

当冊子よりさらに詳しい財務情報などは当社IRサイト
http://www.chiyoda-i.co.jp/toushi/ir_library/
 でご覧いただけます。

千代田インテグレ IR 検索

会社概要 (平成21年2月28日現在)

会社概要

社 名 千代田インテグレ株式会社
 設 立 昭和30年9月
 本 社 所 在 地 〒104-0044 東京都中央区明石町4-5
 資 本 金 23億3,156万円
 従 業 員 数 337名 (グループ総計 5,116名)
 主要な事業内容 当社は、OA機器・AV機器・通信機器・自動車
 など各製品の機構部品、機能部品の製造販売を
 主な事業としております。

千代田インテグレグループ

● 国 内

本 社 〒104-0044 東京都中央区明石町4-5
 TEL. 03-3542-3410 (代)
 本社・海外部 静岡営業所
 東京支店・工場 名古屋営業所
 青森営業所 三重営業所
 仙台営業所 長浜営業所
 新潟営業所 大阪支店・工場
 厚木営業所 大阪営業所
 長野営業所 広島営業所
 豊橋支店・工場 大分営業所
 子会社 サンフエルト株式会社

● 海 外

シンガポール現地法人 CHIYODA INTEGRE CO.,(S) PTE. LTD.
 マレーシア現地法人 CHIYODA INTEGRE CO.,(M) SDN. BHD.
 タイ現地法人 CHIYODA INTEGRE CO.,(PENANG) SDN. BHD.
 インドネシア現地法人 CHIYODA INTEGRE CO.,(JOHOR) SDN. BHD.
 フィリピン現地法人 PT. CHIYODA INTEGRE INDONESIA
 ベトナム現地法人 CHIYODA INTEGRE (THAILAND) CO., LTD.
 中国現地法人 PT. CHIYODA INTEGRE PHILIPPINES INC.
 千代達電子製造(香港)有限公司
 千代達電子製造(大連)有限公司
 千代達電子製造(深圳)有限公司
 千代達電子製造(中山)有限公司
 千代達電子製造(蘇州)有限公司
 千代達電子製造(東莞)有限公司
 千代達電子製造(天津)有限公司
 アメリカ現地法人 CHIYODA INTEGRE OF AMERICA (SAN DIEGO),INC.
 メキシコ現地法人 CHIYODA INTEGRE DE BAJA CALIFORNIA,S.A.DE C.V.
 CHIYODA INTEGRE DE TAMAULIPAS S.A.DE C.V.
 スロバキア現地法人 CHIYODA INTEGRE SLOVAKIA,s.r.o.

株式の状況 (平成21年2月28日現在)

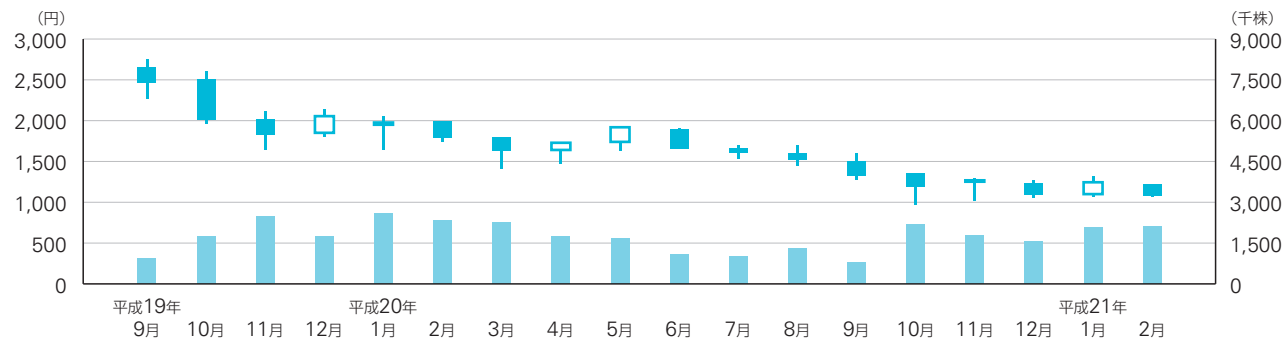
株式の状況

発行可能株式総数 **32,600,000 株**
 発行済株式の総数 **14,128,929 株**
 株 主 数 **4,908 名**

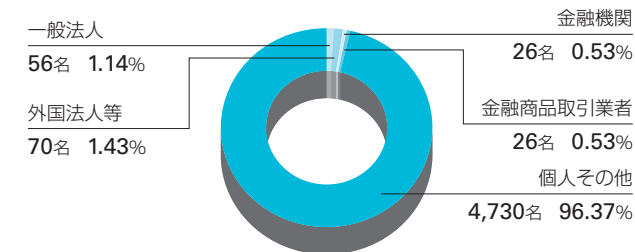
大 株 主 (上位10名)

株 主 名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
いちごアセットトラスト	3,341	23.65
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4G)	1,144	8.09
株式会社三菱東京UFJ銀行	429	3.03
日本生命保険相互会社	423	2.99
日本毛織株式会社	385	2.72
東京中小企業投資育成株式会社	378	2.67
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	352	2.49
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	333	2.35
千代田インテグレ株式会社	311	2.20
第一生命保険相互会社	304	2.15

株価・出来高



所有者別株主数分布状況



所有者別株式数分布状況

